



春の温かい日差しは こちいいですね…

撮影 大武写真館 小関克郎

好い「気」は流れていますか

東洋医学リサーチセンター所長 神 正照

人の体は不思議な小宇宙です。ストレスが精神的な体の中に現れても直ぐに気がつかず長い年月がかり突然現れてきます。それは、人の体はハード（肉体）とソフト（精神）に分かれています。肉体は、見た感じで、年齢とともに老化していくことが、外部的に見て一目瞭然で知ることが出来ます。しかし、これは人によって違います。健康で生き活きしている人、老化も遅くなって来ます。企業が退職した人で、趣味もない人は顕著に老化が表れてきます。今まで張り詰めていた、箍（タガ）が急に緩み始めると、時間とともにだんだん緩んできます。それは、体のいろいろな所に疾患症状として現れてきます。今では、一般的に言われている、メダボ症候群はその一例です。また、年齢の「齢」の漢字を見ても判るように、歯が弱い人は老化の進み具合が速く、自ずと知るところです。無意識に、話し相手の歯をみて健康であるかを知ることが出来ます。

一方では、精神（ソフト）の面を考えると見れば、ストレスの蓄積が多くなり精神的障害の多いことに気が付いてきます。それは、パソコンを知らず知らず沢山入れておくと、ある日突然動かなくなってしまう。それは、ほとんどと容量を食いつぎ、仕事するエリアが狭まって来るからです。時々、パソコンのゴミ処理をしてやれば、活性化してまた、作業もやりやすくなります。これも、操作方法を知っていれば出来る話です。それを、人にたとえようとどうでしょうか。毎日、沢山の情報が五感を通して入って来ている。頭では、良く処理しているように見えますが、その処理が上手く行かなかった場合はどうなるでしょう。それがストレスの蓄積になって来ます。幾重にも連鎖して頭の中に負荷が掛って来るのです。本当は、時々、リフレッシュしてクリアにすれば好いのです。では、どのようにしたら良いのでしょうか。個人々違いますが、簡単な方法としては自分の「気」に合う物を見つけてくることです。無意識に物を見たり感じたりする時に、何気なく自分の気持ちの所に「気」が入って来ます。例えば、街で素敵な女性・男性を見たとき。それが、自分で好感を持てれば、すでに心の中に無意識に「気」の流れが出て来ます。一日中張りがある生活になります。また笑うことにより、免疫力も高まります。良い「気」を取り入れることが、自己の活性に繋がります。

新春講演会 & 賀詞交歓会に参加して



堀内電気株式会社 堀内 文子

大不況延長化の中、地域経済の向上に様々な期待感を寄せ、法人会の目的の一つでもある、異業種の会員同志の経営者が、情報交換の場として、交流を深める新春講演会&賀詞交歓会が一月二十八日南会館で大勢の参加者の中、大盛会上、開催されました。長びく世界同時不況。そして平成二十年九月のリーマンショックの影響が、相次ぐ老舗の破綻。百貨店の閉鎖。上場企業の倒産などの悪影響は、我々中小零細企業者に、どれほど不安を与えている事でしょうか?それにも関わらず、共有の価値を高めようと、強い意志を持つ、南法人会の経営者の会員さんは講演会、交歓会に参加し、交流を深められ当日は会場一杯になりました。さて、第一部の講演会は、元宮城テレビ局アナウンサーでもあり、仙台市内公

立中学校教諭でもあった、仙台弁研究家の渡辺裕子講師でした。笑いあり涙ありの「仙台弁でなんだりかんだり」は一つ一つの仙台弁の言葉が、何故か、魅力を感じさせ、心に響いて来ます。時には、心が優しくなるように聞こえて来る仙台弁。時には、泣けてくるような悲しくなる仙台弁。なんと、温かくて、ステキなイントネーションなんですよ。素晴らしい感動の独演会でした。日本の文化と伝統を感じました。暗い闇の現状を吹き飛ばす為にも、今年の新春講演会&賀詞交歓会は、最高のお年玉だったような気が致します。また感動ある企画を年間行事の中に取り組んでいただき、共有の価値を会員同志で高めたいと思います。



平成 22 年度 社団法人仙台南法人会セミナー実施予定

日時	開催場所	テーマ・講師	対象	内容
9/15 (水)	未定	メール時代にきらりと光る《ビジネス文書力》強化研修 株ネットワーク 21 講師 清水 明子	管理者 一般社員	FAX や携帯電話・インターネットでの Eメールの普及により、素早く意思や情報を伝えるとともに、記憶として保存できるようなビジネス環境になりました。この意味では、文書作成力は、重要なビジネススキルとなりました。伝える意味が曖昧だったり、相手の感情を害するような文書を発信することで、重要なビジネス機会を失ったり、取引も途絶えかねません。本講座では、伝える技術として重要性を増してきている「ビジネス文書力」を高めたいいただくため、文書の基本的な決まりごとから、的確・簡潔なビジネス文書作成の基本およびコミュニケーションを学ぶ。
11/17 (水)	未定	返済猶予法徹底活用法と目標管理システム導入講座 中小企業診断士 伊藤 恭 氏	経営者 管理者 経理担当者	返済猶予法の成立により仮に既存借入金返済の条件変更を行っても、一定の要件を満たせば債務者区分のランクが下がる事はなくなり、このことを理由に新規融資の申込みを拒否されることはなくなりました。そして金融機関に既存借入金の条件変更を承服させ、次の有志を可能にするためには、経営改善計画の作成が何よりも大切です。本講座では金融機関を納得させる経営改善計画作成のノウハウを伝授いたします。そして何よりも大切な事は、作成した経営改善計画を着実に実行して、企業の財務体質をより健全なものに変えていくことです。ぜひ受講をお勧めいたします。
12/9 (木)	未定	ここに気をつける!! 税務調査に対応する「決算の仕方」 公認会計士 土屋 晴行 氏	経営者 管理者 経理担当者	税務調査というと、「税務調査のことは税理士任せだ」と多くの人は云うでしょう。果たして、経営者として経理担当者として、自分の財布を全く他人任せで良いのでしょうか。税務の知識を持ち合わせているのと、そうでないのでは、会社の経営は大きく変わってくるはずですよ。そこで本セミナーは、いかにして税務調査を乗り切るか、指摘を受けない決算を進めるか、その要諦をケーススタディをもとに、気鋭の公認会計士が説きます。実務に役立つ本セミナーを受講されることをお勧めします。

共催：仙台北法人会・仙台中法人会

税制陳情報告

社団法人仙台南法人会では、平成二十一年十一月から十二月に 宮城県・仙台市・名取市・岩沼市・亶理町・山元町の管内自治体に西下会長、小島副会長・岩佐副会長・梶原副会長・鈴木副会長始め伊藤税制委員長以下税制委員が県選出国會議員事務所・各自治体へ出向きました。そして、国會議員・各自治体の首長・議會議長に直接税制改正に関する提言活動を行いました。

仙台市



h 21/11/13
西下会長が奥山恵美子市長に陳情。(梶原副会長・伊藤税制委員長同席)

宮城県



h 21/11/26
西下会長が村井嘉浩知事に仙台三法人会を代表し陳情。

名取市



h 21/11/30
小島副会長が佐々木一十郎市長に陳情。

岩沼市



h 21/12/02
鈴木副会長が井口経明市長(代理・三浦副市長)に陳情。(庄司副支部長・伊藤税制委員長・小野税制委員同席)

亶理町



h 21/11/30
岩佐副会長が齋藤邦男町長に陳情。(馬上副支部長同席)

山元町



h 21/11/30
岩佐副会長が大條修也町長に陳情。(門澤青年部副部長同席)

平成二十二年 度 税制改正スローガン

- ・ 待ったなし。国・地方とも聖域なき行財政の断行を！
- ・ 活力ある経済・社会の実現を目指し、抜本的な税制改正を！
- ・ わが国企業の国際競争力確保のためにも、法人税率の引き下げを！
- ・ 適性・公平な課税、行政の効率化のため、納税者番号制度の導入に向けて検討を！
- ・ 本格的な事業承継税制を確立し、地域経済を支える中小企業に配慮を！
- ・ 消費税率引き上げの前に徹底した行革により行政スリム化を！
- ・ 道州制の導入の検討などにより、国と地方の役割分担を見直し、地方の再生を！
- ・ 年金・医療・介護制度について改革を断行し、持続可能な社会保障制度の確立を！



平成二十二年 度

本部・支部・部会 通常総会のご案内

本 部
本 部 … 五月十八日(火)
午後三時 南会館

太白中支部 … 四月二十三日(金)
午後五時 南会館

太白西支部 … 四月十五日(木)
午後四時 南会館

太白南支部 … 四月二十一日(水)
午後六時 こだま会館

名取支部 … 四月十六日(金)
午後四時 イベントホール太陽

岩沼支部 … 四月二十日(火)
午後五時 竹駒神社 参集殿

亶理支部 … 四月三十日(金)
午後七時 二の丸

青年部会
本 部 … 四月二十二日(木)
午後六時 イベントホール太陽

仙台支部 … 四月二日(金)
午後六時三十分 ホテルふじや

名取支部 … 四月九日(金)
午後五時 イベントホール太陽

岩沼支部 … 四月五日(月)
午後六時三十分 ふたき旅館

亶理支部 … 四月六日(火)
午後七時 わたり温泉鳥の海

女性部会

女性部会 … 四月二十八日(水)
午後四時三十分 南会館



洞口家住宅(国指定・重要文化財)

先代の住宅を大切に活かし
暮らしの生活文化を伝えたい

名取市にある洞口家住宅を訪ね、囲炉裏を囲んで「歴史・生活文化」についてお話を伺いました。



— 35 話 —



洞口住宅
洞口とも子さん

昭和五十六年頃の文化庁は、『必要
な時だけ開けて下さい』だったが、閉
めきつていると建物の痛みも早いし、
せっかくだと税金を使って復旧整備したも
ので、これから三百年持つという建物
ですから、十年前から積極的に活用し
てきました。

今、萱葺き工事で休みがちです。十
年前に始めたきつかけは、お客様に
来ていただいて洞口住宅を知っていただ
くことと、農産物の発表の場にしたい
と思っはじめました。



主屋

ら、子どもを
中心にして、
昔のことを伝
えていきたい
です。十年前
から宮城教育
大学の『いぐ
ね学校』を行
っています
が、これから
も拡大発展さ

名取にも外国人も来ますが、レスト
ランがあるということで施設の見学だ
けでなく、『日
本の生活食文
化』を知って
助になってい
ると思ってい
ます。



萱葺きが終わったばかりの長屋門

初めは大人
が中心でした
が、最近はお
子連れも多く

なっています。価格は建物の空間料も
含めて二千五百円としています（予約
要）。

先世代々受け継いできた土地・建物
を活かし、この地域だけの農産物ブラ
ンド品を作って、活性化したいです。

私はまだまだ元気ですのがんばり
ますが、一人だけでは何も出来ませ
ん。地域の皆さんの協力を得ながら、後継
者も含めて長く後
世に残すよう努力
します。

囲炉裏を囲んで、
薪が燃え、パチパチ
と火の粉が飛び和む
団樂をありがとご
ざいました。



「国指定」重要文化財 洞口住宅

洞口住宅は、名取市大曲字中小路にあり、敷地千五百坪以上、周囲は幅三メートルの堀といぐね（防風林）に囲まれています。主屋（母屋）は、平面が田の字型の四間取りになっていて、名取一帯に古くから見られ、旧仙台領内では最大規模に属します。建築年代は一七五〇～一七六三年の江戸時代の宝暦年間。この住宅は主屋だけでなく、屋敷及び馬屋と表門も住宅の景観上重要な要素であるとして、昭和五十六年七月から約二年間かけて建設当初の姿に復旧整備が行われた重要文化財であります。現在の洞口さんはその総本家に当たり、二十代目当りです。



（株）イエムラ
名取市
専務取締役
家村秀哉さん

弊社は国道四号線沿いの鉄鋼会社の倉庫を貸していただき一九九五年に創業しました。主にステンレス製の建具や建築金物を製造販売しています。現在の社屋には二〇〇二年に移転しましたが、数年前には歩いていける距離に巨大なショッピングモールや鉄道ができました。以前は周りが水田で、稲の成長やカエルの声を聞きながら仕事をしていたものです。たった十五年の間に内部環境も外部環境も大きく変貌したように思います。

実は法人会青年部では始めの数期間は名前だけの幽霊会員でした。私は高校まで仙南で暮らしていたので名取市には友人もいませんでしたし、知り合いのいない会に出席するのはどこかおっくうな部分があったものです。そんな時に名取支部の先輩方から熱心に誘われ、少しずつ会の活動に参加を始めた。今では腹を割って話して下さる沢山の仲間ができて本当に感謝しています。

年を重ねるごとに私たち中小企業が事業を継続していくには地域の仲間との連携が大変重要なのではないかと痛感します。ある先輩から事業を続け利益を出し納税すること、そして社員の雇用を守るが一番の社会貢献だと教えていただきました。事業活動はもちろんです。これからは元気を発信し相乗効果を発揮して先輩の教えを後輩に伝えられるように努力していきたいと考えます。

次回は名取の若手で一番のスポーツマン(有)若生技建の若生君を紹介しま

ですか
実の和
こちは

げんきの宅急便

(第二十九便)

「企業の元気が景気を良くする」

野田電気(株) 取締役会長 野田 豊



大不況が世の中を席卷している。といわれている。本当にそうなのだろうか。

景気は人間がそういう風に思うとそのようになると言われている。バブルがはじけデフレスパイラルが進行し、政権交代が起こつてある程度落ち着きを取り戻しつつある昨今、法人税も含め本格的な税制の見直しも議論に上つてもいい時期にさしかかっているのではないかと私は思っています。

景気は気持ちと申しましたが、实体经济ははなはだ厳しく、電気屋の業界も公共工事の減少とともに、見積単価の低価格の現出とともに、これは公共の低価格誘導にも原因があると思われる。はなはだ政治の貧困にも起因するといわねばならずこれは糾していかなければいけない問題で、厳しいことは現実ではあるが、ただそうは言っても自らの企業は自ら守らなければならぬ。

は当然で何か対策を立てなければならぬと思うのである。

『営業無しに経営なし』との確信から当社始まって以来の営業専門職を採用し本格的に『オール電化』の営業を平成二十一年から開始しました。自らの運命は自ら切り開くしかないの思いつもりで新たな領域に踏み出しました。本当に良い人との出会いの機会が無かったら、また私の家内でもある社長の決断もありまして私のお客様への提案営業に踏み出すことが出来ました。本当に良かったと思います。

営業職は独特の職業であることもわかりました。全く『営業無しに経営なし』というこ



野田電気(株)

とがわかりました。環境にやさしく、地球温暖化にも貢献できオール電化の仕事は素晴らしい仕事です。今、野田電気(株)は昭和五十八年創業以来の質的には大変貌を遂げようとしています。

創業以来理念は「電気を気を通して社会に貢献する」でありましたがそれに加え心底、人のため、社会のためになる会社になることを決意したのです。社会の全体の利益に通ずる仕事は必ずやわが社の利益に通ずるという確信に基づいて。

景気は気持ちです。「元氣、やる氣、本氣」というお亡くなりになった元長町商店街連合会会長の『渡辺富蔵』さんの言葉を噛み締めながらこの不況を皆で乗り越えていきましょう。



有菊地保善社 太白区 代表取締役 菊地和子さん

お元氣 美名実 こんに

会員の皆様、こんにちは。当菊地保善社は対外的には仕事をしておりませんので、本業の御紹介をさせていただきます。主人で二代目の歯科医院です。地域医療の貢献を目標に、当医院での診療の他に幼稚園・中学校の検診、病院、老人ホーム・自宅への訪問診療等を行なっております。高齢化に伴って一人暮らしや施設を居宅にしている方々が年々増加し、きめ細かい対応が必要とされています。

口腔内の細菌が主たる原因となる歯周病・口臭・誤嚥性肺炎の予防の為に口腔ケアの指導にも力をいれ、昔の虫歯を治療する仕事から予防へと時代の移りを大いに感じ日々研鑽しております。歯科診療、予防の指導が半分、残りの半分は心のケアへの対応が最も必要とされている昨今です。

法人会におきましては女性部充足以来お仲間に入れていただき、異業種ならではの人生経験一杯の先輩方に育てていただき、今日迎えております。法人会の積極的参加が私の活力の一番の栄養源になっています。

今回はお仕事パワー全開の庄司幸子さんを御紹介いたします。

平成二十一年度 入会員一覽表

※平成22年3月26日現在

太白中・太白西・太白南支部

- (株)東北緑化総合(土木建設業) 讃岐 和孝
- (有)ジェーアールシー仙台(旅行業) 佐藤 実
- (株)プチシルマ東北販売(卸販売業) 石川 正義
- (有)小田塗装(塗装業) 小田 実
- (有)MIX(法人サービス業) 桜中 学
- (有)イーグル保険仙台(生保・損保代理店) 高橋 秀和
- (株)KSフードサービス(給食・飲食業) 金 圭一
- (株)ティー・ライズ(建設業) 今野 剛
- (有)イッセー商事(小売業) 一條 正彦
- (株)エス・ラスインターナショナル(ネット通販業) 菅野 大
- (有)ピアノテック仙台(ピアノ販売・修理・調律) 西尾 吉昭
- グレースリッジカントリークラブ(ゴルフ場) 鈴木健太郎
- 仙修工業(株)(管工事業) 山川 祐子
- (株)マイホームデザイン(建築業) 遠藤 光二
- (株)キョーゾコレクション(生花業) 松本 恭子
- (有)アートサイン(看板業) 佐々木二郎

名取・岩沼・亘理支部

- (株)金魂竹駒神社参集殿業務部(缶詰・麻薬業) 佐藤 建治
- (有)土生建業(建設業) 土生 雅巳
- (有)三上産業(運送・足場・整備業) 三上 武夫
- (株)車屋902(自動車販売業) 高橋 啓太



青年部会亘理支部

「新年会」開催!

支部長 門澤 俊夫

去る二月七日(日)～八日(月)、仙台市秋保温泉「緑水亭」において、毎年恒例の「青年部会亘理支部 新年会」が十二名の参加により盛大に開催されました。「景気低迷が続く厳しい時代を乗り越えるため、知恵を絞って頑張ろう。」との支部長挨拶に続き、今年卒業される酒井潤一部会員の発声による乾杯のあと、深夜まで情報交換が行われました。

公益法人への移行の準備が進む中、当亘理支部も今年は社会貢献事業への参加を進めていく一年になると思われます。地域社会が私たちに求めていることと、その中で私たちにできることを皆で話し合いながら、決して無理のないよう一歩一歩階段を登っていきたいと考えております。



青年部会仙台支部

「研修会&ぞくばらん交流会」

支部長 柿沼 恭広

三月七日(日)に仙台南法人会青年部仙台支部の研修会&ぞくばらん交流会を開催致しました。

研修会は会員の他にOB会員を交えて、ここ数年仙台支部が抱えている問題点である会員の事業への参加率の低下や新入会員の勧誘についての話し合いを開催しました。

研修会の中、仙台支部事業の中に税についての定期的な研修会の開催(地域商店街の若手を対象とした)などを行い新入会員加入推進といった意見が出されるなどの活発な意見交換ができ、有意義な研修会になりました。

また、郡山宗典氏が愛宕神社宮司就任と平澤章氏(株平澤)の結婚のお祝い、会員の一年間の

労を労う「ぞくばらん交流会」を開催致しました。OB会員を交え、酒を酌み交わし、語り合い、会員間の親睦が図ることができ楽しい会でした。



法人会短信ファイル

1月

- 12日 第2回厚生制度推進会議(法人会会議室)
- 12日 仙台南税務署新春表敬訪問(南税務署)
- 13日 青年部会名取支部第7回役員会 & 第2回研修委員会(イベントホール太陽)
- 14日 全法連新年賀詞交歓会(帝國ホテル)
- 20日 女性部会・Tax研修会(法人会会議室)
- 21日 県連合同委員会(江陽GH)
- 22日 税団協「定例会」(法人会会議室)
- 22日 青年部会仙台支部3役会(法人会会議室)
- 26日 青年部会名取支部 第3回研修委員会(イベントホール太陽)
- 28日 新春講演会&賀詞交歓会(南会館)

2月

- 2日 女性部会臨時役員会(法人会会議室)
- 2日 名取支部第3回役員会(美晴鮮)
- 3日 県女連部会長会議(国際センター)
- 4日 青年部会名取支部 「名取市長を囲む会」(イベントホール太陽)
- 7～8日 女性部会新年会(秋保「ホテル佐勘」)
- 7～8日 青年部会亘理支部新年会(秋保「緑水亭」)
- 9日 事務局長会議(県連会議室)
- 10日 第10回正副会長会議(秋保「瑞鳳樓離宮」)
- 10日 仙台3青連会議(県連会議室)
- 15日 第1回情報共有化推進研究会(県連会議室)
- 16日 全法連総務委員会(全法連会館)
- 19日 県連第3回厚生委員会(大同生命ビル6階)



税務署からの お知らせ

○交際費等の損金不算入制度の定額控除限度額の引上げについて

平成二十一年度税制改正により、平成二十一年四月一日以後に終了する事業年度から、資本金の額又は出資金の額が一億円以下の法人（以下、「中小法人」といいます。）の交際費等の損金不算入制度の定額控除限度額が、四〇〇万円から六〇〇万円に引上げられております。

○国税の「ダイレクト納付」開始

平成二十一年九月から、インターネットバンキングの契約がない場合であっても事前に税務署に届出等をしておけば、e-Taxを利用して電子申告等の送信をした後に、届出をした預貯金口座から、ワンクリックで即時または期日を指定して納付することができるようになります。これは、「ダイレクト納付」と呼ばれるものですが、特に利用回数の多い源泉所得税の納付には大変便利です。どうぞご利用ください。

新しい風

カナダより

写真は、バンクーバーの高校に通っている末娘が送ってくれた冬季オリンピックの風景です。ダウンタウンでは観光客以外、赤と白の洋服を着ている人ばかりだと、写真とともに街の盛り上がり伝えて来ました。もう一枚はアイスホッケーの応援風景ですが、アイスホッケーはもともカナダが発祥の地で、例えば日本の野球のような、又はそれ以上の存在で、国際試合ともなると国を挙げて応援します。オリンピックではこしばらく金メダルから遠ざかっており、今回は接戦の末金メダルを勝ち取ったということとで、国中が熱狂しているということでした。



カナダは新しい国で、移民が多く宗教も文化もそれぞれで、だからこそ一つの国を目指して一体となつて頑張っているのだと思います。法律や規律が厳しいものの、皆がこれを守って良い国づくりに努力して



いる様です。そのような目で日本を見てみると、日本はしっかりととした歴史と文化や風土に根ざした宗教を持っています。しかし、私たちは、そこにあぐらをかいていなかったでしょうか。何か国中に閉塞感が漂っている気がしてなりません。折しも政権が自民党から民主党に移りました。新しい風が吹き始めたのでしょうか。

そして今、教育にも変革の波が押し寄せようとしています。私どもは微力ながら、幼児教育に携わらせていただいておりますが、日本には素晴らしい格言が残されております。「三つ子の魂百までも」という言葉です。昔の人は教育の原点を体で知っていたとしか思えてなりません。その中でも特に、音楽と言語体験がまさに成長してから生きてくるものです。

私たちはこのことを、これからも「新しい風」として皆様に届けて参りたいと考えております。
(有)ブルースインターフェイス
ウィットレッド文字

3月

- 19日 第3回県青連会議（新仙台ビル3階）
- 23日 県連第3回組織委員会（新仙台ビル3階）
- 24日 青年部会第2回正副部長会議（法人会議室）
- 25日 第2回広報委員会（法人会議室）
- 26日 県女連第2回連絡会（松島「新富亭」）
- 2日 県連総務・事業台同委員会（仙台ガーデンパレス）
- 2日 県連会長懇談会（仙台ガーデンパレス）
- 7～8日 青年部会仙台支部「ざっくばらん交流会」（秋保「緑水亭」）
- 8日 青年部会第7回役員会（法人会議室）
- 12日 女性部会第6回役員会（法人会議室）
- 15日 第11回正副会長会議（法人会議室）
- 15日 青年部会名取支部第8回役員会（イベントホール太陽）
- 17日 青年部会亘理支部第4回役員会（株カドサワ事務所）
- 19日 第6回理事会（南会館）
- 23日 太白西支部第3回役員会（法人会議室）
- 23日 名取支部第1回正副支部長会議（守屋寿司）
- 24日 県連第2回公益法人改革検討委員会（メトロポリタン仙台）
- 24日 県連第4回理事会（メトロポリタン仙台）
- 25日 太白中支部第4回役員会（法人会議室）
- 29日 太白南支部第4回役員会（だま会館）
- 31日 青年部会仙台支部第3回役員会（法人会議室）



社会貢献事業 「ロケット教室」

青年部会名取支部長 吉川 幸一

去る十二月十二日(土)、青年部会名取支部「設立二十周年記念社会貢献事業」として、子供達に「未来を信じる力」をテーマとした講演会を企画し増田西小学校の児童を対象にロケット教室を開催いたしました。

講師には北海道より(株)植松電機専務取締役である植松努氏をお招きしました。植松講師の会社はロケットの開発、微少重力の実験、研究等をしている会社です。講師は「ドゥセ無理」と諦めてしまう子供達を無くすために「創造すること、夢を持ち続けること」の大切さ、素晴らしさを御本人の体験に基づき話をして頂きました。

当日は朝から小雨が降っておりまして、増田西公民館に総勢百十六名の子供達と一緒に先生の話しを半信半疑で聞きプラスチック製の三十センチ程のロケットを作成しました。午後から学校のグラウンドにて打ち上げ開始です。



ひとりひとり作ったロケットを打ち上げます。カウントダウン後スイッチオン、風を切る音「シャー!」と共に上空に発射、たった三・四秒間ロケットは約八十メートル上昇、パラシュートにて落下、子供達はもとより御父兄の皆様よりも「ウオー!」の歓声が上がります。子供達は満面の笑顔でした。

夕方よりサッポロビール(株)仙台工場ゲストホールに会場を移して一般の方々を対象にした講演会も開催し、収益金の一部を名取市に寄贈させて頂きました。今後も地域社会と共に青年部会らしい活動を展開して参りたいと思えます。

後にも地域社会と共に青年部会らしい活動を展開して参りたいと思えます。



女性部会

税の絵はがきコンクール

選考会に参加して

女性部会長 佐藤ウタノ

租税教育推進の一環として「全国法人会総連合連絡協議会」主催の第二回「税に関する絵はがきコンクール」が二月十二日東北六県女性部会にて最終選考会があり、今年の入賞作品が決ま

りました。東北六県の小学校六年生が「税」に関する授業を通して学んだことから、自分の思いや考えを「絵」や「短い文章」に表現していただき、今回五、四〇〇点余りのすばらしい作品の応募がありました。



とりわけ宮城県は、一、一七五点の作品と東北六県でも一番多い応募作品で、当南法人会女性部会では、岩沼市立岩沼小学校様より一二四通、山元町立坂元小学校様より三一通の応募作品のご協力を頂きました。その中で、県女連部会長会議の席上で、二十点選ばれた作品中、当部会の作品が五一点時審査を通過し、さらに二月十二日の選考会(最終審査)に於いて二点が選ばれ「全国法人会総連合連絡協議会副会長賞」に岩沼市立岩沼小学校伊藤愛理さんの作品が入賞「社団法人宮城県法人会連絡協議会入賞」山元町立坂元小学校森彩花さんの作品が選ばれましたことは大変喜ばしいことです。

今後ともこれらの事業が高まりますなかで、南法人会女性部会に於いても、さらに「租税

教育」の活動が活発化されるよう努めてまいりたいと思えます。



編集後記

今回、委員長さんを始め委員の皆様が、広報紙「せんだい美名実」を通じてより多くの方に会の活動を理解・同調して頂ける様にとの思いを強く持って紙面作りに取り組んでいる事を良く感じました。性格上、報告や紹介も多い紙面ですが、「よまやま話」や「新しい風」などの記事は、会員の皆様からの情報も反映させる事が大いに出来ると思っていますので、どうぞ皆様からのとっておきの情報を事務局まで下さいませ、よろしくお願い致します。

懈良 武

広告募集中

一層の事業発展を願う会員の皆様に、自社の商品・技術・サービスのアピール(広告)は、交流・親交の名刺交換同様、大切な要素です。又、会誌のカラー化の基金として、大助かりです。ぜひ、広報誌の広告欄をご利用下さい。

白黒

一枠タテ6cm×ヨコ17.2cm 一〇〇〇〇円
1/2枠タテ6cm×ヨコ8.4cm 五〇〇〇円

カラー

は右記の二倍になります。(広報委員会)

せんだい美名実 第275号

発行所 (株)仙台南法人会
 仙台市太白区大野田丁目一番四八号
 レジデンス主ノ棟二〇二号
 ☎〇二二二四六三六一四
 FAX〇二二二四六一四二〇
 E-mail: info@niamihh.com

発行人 会長 西下 義則
 編集 広報委員 会